

たかす開拓記念館の主な展示内容

館内の主な展示内容を紹介します。(展示順)



導入部

高鷲地域の歴史を、まずは年表で振り返ります。

昭和11年の正ヶ洞商店街の町並み写真がディスプレイされたドアを入ると、昭和初期の高鷲村役場玄関などが再現されており、満州開拓当時の歴史へといざないます。



満州開拓

岐阜県は長野県に次いで、満州開拓移民が多いところでした。高鷲でも瑋春開拓団を組織し、多くの人々が入植しました。

開拓地での様子や高鷲以外の郡上の各開拓団の概要をパネルや資料で紹介しています。ソ連侵攻により引揚げた当時の混乱や悲惨な光景が、体験者の証言映像などから知ることができます。



北海道開拓

明治時代に高鷲村と北濃村の人々が、現在の北海道下川町へ入植し、原野を開拓しました。戦後の再度の開拓も含めた当時の写真や証言、現在も続く高鷲と下川の交流記事などが展示されています。



高鷲の開拓

戦時中から始まった蛭ヶ野や上野、切立上野での開拓は、冬の豪雪や湿地などの厳しい自然条件により困難を極めました。

初期の開拓地風景のジオラマや、開拓当時の様子、その後の発展を支えた「三白産業」なども写真や図で解説しています。



高鷲の民具

高鷲地域の山村生活や開拓などで実際に使われてきた農具や生活道具約1400点を展示しています。

また、年中行事や祭礼などの民俗についても、パネル等で解説しています。

展示内容は平成29年5月現在。内容や見学希望等詳細については、記念館までお問い合わせください。

たかす開拓記念館 (たかす町民センター内) TEL0575-72-6321 / 問合せ対応時間: 平日 9:30~16:00